

1965

年度（昭和四十年）



第8代理事長
田村 素彦
(故人)

副理事長
帆足 雄二郎
吉谷 宗夫
柳田 英一
専務理事
杉田 茂久
総務委員長
周藤 年旦
財務委員長
堀越 朋雄
広報委員長
羽鳥 寿郎
社会福祉委員長
増子 敬明
経済活動委員長
阿部 賢一
LT委員長
牧 伸之
会員委員長
富田 昭
企画委員長
岡部 功
監 事
本間 和雄
石関 一光
長谷川 浩一

福祉国家創る さきがけ果たせJC

(日本JCスローガン)

○会員数 77名
○年会費 12,000円

この年、県内3番目のJC“佐野”のスポンサーとして、佐野・田沼・葛生、1市2町の青年たちを大同団結させるという大仕事に、田村理事長自身、1年の後半の数ヶ月を過ごし、周りから「JC屋」といわれる下地をつくったほどであった。

足利JC内部においては、専務理事が筆頭副理事長格と承認され、また、事務局費の削減、月2回例会の実施、JCニュースの毎月発刊等に取り組んだ。この年の理事会においては全員発言をモットーにしたので、議論百出し閉会が夜半になることも度々に及んだ。

また、創立当初から続けられてきた精神薄弱児対策の活動にたいして、前橋で開催された関東地区会員大会でローカルJC賞を受賞した。8年目の青年会議所は、関東地区が全国にさきがけて行ったブロック制、この関東第1ブロック内における足利青年会議所の立場等もあり、あれやこれやで大変に忙しい年であった。



スローガン

足利JCの主な出来事

- ◆佐野JCをスポンサー
- ◆納涼家族会
- ◆納税者の声を聞く座談会
- ◆交通安全運動協力
- ◆日向学園見学
- ◆グランドボール
- ◆中学野球大会
- ◆ローカルJC賞受賞（関東地区）



足利市の主な出来事

- ◆老人福祉センター・幸楽荘が開所
- ◆八木節が市の無形文化財に指定
- ◆老人福祉センターが開所



暴力追放市民総決起大会が開催

この年の代表的なニュース

- ◆日韓条約成立
- ◆アメリカがベトナム戦争に直接介入
- ◆朝永博士、ノーベル賞受賞
- ◆吉展ちゃん事件解決
- ◆北炭夕張鉱でガス爆発
- ◆マリアナで漁船の集団遭難

☆流行歌

- ・愛して愛して愛しちゃったのよ
(田代美代子)
- ・涙の連絡船(都はるみ)
- ・夏の日の想い出(日野てる子)
- ・柔(美空ひばり)
- ・函館の女(北島三郎)

「期待される人間像」、「モーレツ社員」、「しごき」